

## 岐阜県で2例目の豚コレラ発生！

1例目の発生農場から8km離れた岐阜市畜産センター公園（肥育豚2，子豚21頭飼育）で異常豚がみつかかり、16日飼養豚全てが殺処分されました。また、岐阜県では現在までに感染した野生のイノシシ49頭が確認されています。

- ・再度、飼養衛生管理基準の遵守を徹底して下さい。
- ・特にイノシシ等の野生動物の畜舎への侵入防止に努めて下さい。
- ・畜舎へ野生動物が侵入する様な箇所がないか点検し、不備があれば、至急、補修する等の措置を講じて下さい。



発生を未然に防ぐため、飼養衛生管理基準を遵守しましょう。

- 農場出入口での消毒の徹底
- 野生動物等の畜舎への侵入防止
- 衛生管理区域に用事のない人や必要でない物を出来るだけ入れないようにしましょう。
- 飼養豚の毎日の健康観察による異常豚の早期発見・早期通報
- 肉及びに肉製品を含み又は可能性のある飼料を給与する場合は、加熱処理（摂氏70度以上で30分間以上又は摂氏80度以上で3分間以上）を適切に行う。

異常を発見された場合はすぐに家畜保健衛生所にご連絡ください。

豚コレラの主な症状：発熱、元気消失、便秘、下痢、歩行困難、けいれん、目やに  
削瘦、耳や下腹部・四肢等に紫斑、複数の母豚に流死産